

—地域間交流事業—

8月6日

～7日

月潟

×

月形

# 児童交流会

地域間交流事業の一環として、平成3年から実施している児童交流。北海道月形町と新潟県新潟市南区月潟地区（旧月潟村）の小学生が、お互いの地域を隔年で訪問し、交流しています。

今年は、新潟市立月潟小学校5・6年生の児童58人が8月6日から7日の2日間、月形町を訪問しました。昨年は月形町の児童が新潟へ訪問し、6年生は1年振りの再会、5年生は新たな出会いとなりました。

月潟地区の児童は月形町に到着後、温泉ホテルでの昼食では本町特産のメロンを食べ、その後、月形小学校に会場を移し、ゲームなど児童交流会を楽しみました。交流会終了後は各家庭にホームステイし、寝食をともにして過ごしました。

過去にこの交流事業に参加した児童の中には、大人になった今でも手紙のやり取りをするなど交流が続いています。今回の交流会でも、かけがえのない一生の思い出ができました。



▲月形小学校ブラスアンサンブルによる歓迎演奏



◀月形のメロンを堪能。キレイに食べつくしました！美味しかったね！



▲月形小学校の紹介をしました



▶月潟地区の伝統芸能「角兵衛獅子」の技を披露しました。新潟市の無形民族文化財として指定されています。お見事でした！



▲月形の児童に月潟音頭を披露



▲トラクターの前で記念写真



▲皆で協力してトラクターを引っ張り、タイムを競います



▲ゲームを楽しみました！



▲ゲームの後はお菓子すくい！



▲名刺交換で友だち  
増えたよ

▼各家庭にホームステイをしました。思い出がたくさんできたね！



▲別れの朝、バスが見えなくなるまで手を振りました



▲月形を出発前、別れを惜しかったです